

## 第1回 小松市緑の基本計画策定委員会

### 【主なご意見】

#### 【アンケート】

コメント	発言者
<p>文章が繋がらないところがあります。</p> <p>問5「お住まい周辺の身近な公園等を利用について」は、「公園等の利用について」。</p> <p>問8「お住まい周辺の身近な公園等に満足度について」は、「公園等の満足度について」。</p> <p>問13「大きな公園等に満足度について」は、「公園等の満足度について」。</p> <p>問10「市内の大きな公園等を利用について」は、「市内の大きな公園等の利用について」。</p> <p>問15 2. 「自然やいきものとふれあいの場」は、「自然やいきものとのふれあいの場」や「自然やいきものとふれあう場」等に。</p> <p>3. 「地球温暖化への貢献」は、「地球温暖化への対策」に。「地球温暖化への貢献」というのは、地球温暖化を促進させるのが貢献かなと誤った理解につながる可能性があるので、「対策」と変えた方が良いです。</p> <p>6. 「流出量」というのは、この表現だけでは理解につながらないので、「河川の流出量」と変えた方が良いです。</p> <p>11. 「子どもの遊び空間」は、他は何々の場となっているので、「子どもの遊び場」と変えた方が良いです。</p>	宮崎委員長
<ul style="list-style-type: none"> <li>このアンケートの中に、農地、例えば田んぼの中をいてみたいですかとか、そういう景色のいい麦畑みたいな所で散歩したいですか、農地を利用、農業に親しむようなことに興味ありますかといったことも入っていたら良いと思います。</li> </ul>	谷口委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの最初の方の身近な公園・緑地等は、歩いていける距離にある公園を想定していると思いますが、すぐ近くでも車で行く方が多いので、選択肢の中に特に大きい公園は駐車場のこととかも入れてはどうですか。</li> </ul>	森委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>身近と大きな公園だと、谷口委員の意見のような農地は思いつかないと思います。また、この中で樹林地があるとか、空地があるとか、緑地という部分の認識として一般の方はここから思いつきにくいと思います。緑地という項目を増やし、川、水面に近い所、農地、樹林地等を含め3つぐらいに分けると意見が拾いやすいのではないのでしょうか。</li> </ul>	鏑副委員長
<ul style="list-style-type: none"> <li>この2と3の身近な公園・緑地、大きな公園・緑地の趣旨は、公有地としての公園・緑地というふうに理解したら良いのではないのでしょうか。先ほど鏑委員が言われた農地や、工場用地、宅地の空地の緑化された所は対応策、方向性を分けて考える必要があると思います。</li> </ul>	宮崎委員長

### 【資料提供】

コメント	発言者
・飛行場周辺の空地云々から始まり、我が国の緑のオープンスペースということで維持管理費の定義が重要だというデータと、行政だけで管理するのは無理があり、民間活力を利用しないとだめという説明でした。このデータは委員に配布されるのですか。	宮崎委員長
・居住地域は①から⑩までありますが、現況として①から⑩で緑地がどれ程あるのかは調査中ですか。	竹内委員
・地域によって小さな公園・緑地に対するニーズが違ってくるということです。地域性を裏付けるデータが必要です。	宮崎委員長

### 【防衛用地】

コメント	発言者
・この土地もこれから緑の基本計画では対象にしようということですか。	宮崎委員長
・原生林を自然林という風に捉えることもできますが、こういう植栽地であれば自然林とはあまり言いません。	鏑副委員長
・計画の中で黄色い所を将来、樹林地にするのか、草地として維持するかで意味合いは異なってきます。自然林、現状の形態（見え方）を表すなら言葉が混在しています。それを今の見え方として整理し、これを計画にどう活かすかというふうに直すと分かりやすくなります。	鏑副委員長

### 【防衛用地の活用方法】

コメント	発言者
・ビニールハウス栽培をする等、農業用地や市民開放農園といった使い方ができないかと思います。	谷口委員
・農家の収益活動として農業的に利用するのは駄目ということですか。例えば子ども会の芋掘り園として農家が芋を栽培する、そのぐらいならば良いのですか。	宮崎委員長

### 【農地との連携とのネットワーク化】

コメント	発言者
・田んぼの中の農道でも、今、農地・水の取り組みということで生産組合、町、農家が道の周りに花を植えるといった取り組みをしています。また新たに整備するのにお金がかかるということなら、そういった所を歩いてもらう形も良いと思います。	谷口委員
・田んぼをしている横を猛スピードで出勤、通勤する車が走られたら嫌ですが、自転車やベビーカーを押して人が歩いたからといって邪魔だという農家は一人もいないと思います。	谷口委員
・例えば遊休農地を田んぼアートにというのは見るための米づくりになります。色々な品種の米、黒米、赤米、通常の白米とかを植栽して、収穫が目的ではなく、景観、近隣の人たちから、時にはちょっと観光客的に道をつくって。そういった緑地的な活用に助成はあるのですか。	宮崎委員長

### 【公園管理・運営の考え方】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"> <li>現時点でもこれくらいの所が空いており、利用度が少ない中であれもこれもと工夫するより、どこかの町や地域の1カ所をターゲットにして、そこを盛り上げていくとか、そこに人が集いやすくなる空間づくりということができると足が運びやすくなるかと思います。</li> </ul>	合場委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>もっと皆が利用するというようになっていくと、そこを利用しやすいようにしていかなければいけないと思います。</li> </ul>	合場委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模公園の維持管理は、例えば夜間人口という考え方と、それから昼間人口も含めてという考え方があると思います。社会人、学生、時には高校生や中学生もという発想も方向性としてあるという気はします。</li> </ul>	宮崎委員長
<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の見直しでは人口減少もあり、これまでの議論も含めて質的な内容ということで7頁につながっていくと思います。理念の中で量的な話は十分満たされていて、それをどう継続していくかということは記載がありますが、質の話をもっと高めていくということに触れれば良いと思います。</li> </ul>	鏝副委員長
<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針も5つあり大変分かりやすくなっていて良いと思います。</li> </ul>	鏝副委員長
<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の計画でも「多様性」という言葉があり、多様な緑ということには触れています。もう少し詳しく質の面に触れてはどうですか。環境の多様性、種の多様性、遺伝子の多様性、それが私たちの豊かな環境にとって大事という一文があると分かりやすいと思います。アンケートをとる際にもそういったことがあると分かりやすいです。</li> </ul>	鏝副委員長

### 【木場潟公園の整備の方向性】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"> <li>集客可能性が非常に高いということは、もっと観光地的に整備できるならばしても良いのではないかということですか。</li> </ul>	宮崎委員長
<ul style="list-style-type: none"> <li>もっと皆が利用するというようになっていくと、そこを利用しやすいようにしていかなければいけないと思います。</li> </ul>	合場委員

### 【水と緑のネットワーク】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"> <li>木場潟公園から流れ込んでくる日用川沿いを歩いて粟津温泉へ入り、ウォーキングをして総湯に入って帰ってもらえると良いです。</li> </ul>	谷口委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクリングでいうと大きなネットワークと市の中のネットワークがあります。</li> </ul>	竹内委員

### 【教育と公園】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"><li>・学童の子供たちを預かっていて、建物の中にだけ閉じこもっていると、子どもたちは発散する場所がなく、うちの場合も小学校の横に学童がありますが、小学校のグラウンドはクラブが使用していて、学童の子供たちは使いづらいです。そう思うと、横に町の小さな公園やちょっとした緑地があれば使いやすいと思いますが、公園の中に作るというよりも公園と接していると理想だと思います。学童の建物から避難しないといけないという場合も、そういう緑地とかに避難することができます。</li></ul>	森委員

### 【福祉と公園】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"><li>・デイサービスの場合も同じで、JA がしているあおぞらデイサービスがあります。要介護度1と2の軽い要介護度の人たちを対象に農作業をしています。結構、機能が改善されるらしいです。そういった公園・緑地の活用もあるかと思います。</li></ul>	宮崎委員長

### 【育児と公園】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"><li>・小さい子どもがいるので、歩いていける距離にお母さんがベビーカーを押していける緑地は大切にしたいです。車で行く駐車場があり、そこから公園に入る。だから木場潟は駐車場がきちんと確保されているから利用がしやすいと思い、それがないと利用しにくいです。</li></ul>	森委員

### 【防災と公園】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"><li>・基本方針の役割の一つに防災がありましたが、緊急時の仮設住宅は、結局緑地とか小学校の運動場等に建てていくので、どんな風に利用するかです。</li></ul>	森委員
<ul style="list-style-type: none"><li>・避難所は体育館では非常に寒いということで、小松では畳の部屋がある第一コミュニティセンターと芦城センターが最近が一番に開くようになっていますが、事前に避難する方は車で行くと思うので、防災の面でも考えないといけないと基本方針を見たときに感じます。</li></ul>	森委員
<ul style="list-style-type: none"><li>・その前の一時避難所というのは近所の広場へ集まるということになっていますが、町の中で公民館の横に広場なんてほとんどありません。</li></ul>	橋浦委員

### 【高齢者と公園】

コメント	発言者
<ul style="list-style-type: none"><li>・今から皆だんだん年をとってきて、車に乗れない人、町の人は歩いて買い物へ行きますが、その途中にある小さな公園でベンチに座ったりできても良いです。お年寄りの方が歩いている時に腰かけるような場所があったりすると良いです。</li></ul>	森委員

以上